

# 札幌トレセン大会報告書

2016.10.27

札幌市サッカースポーツ少年団連盟 技術委員会  
札幌ブロックトレセン（川内 悠平）

## 1、大会名・日程

U12 愛知遠征（VOICE カップ、県トレセンマッチ参加）2016/10/22(金)～24(日)

## 2、参加選手（ ）内は所属チーム

小林龍人(上江別)、佐々木遥土、金田凧斗、五十嵐大都(以上フォーザSC)、澤中颯汰(クラブフィールズ)、池田峻大、桜庭平良(以上SSS)、田中裕元(アンフィニ)、安食優斗(ベアフット)、佐々木奏太(清田南)、葛渉、伊原詢介、坂本夏樹、石川凧、川合流央、大塚康丞(以上コンサドーレ)

## 3、引率者名

川内悠平、吉沢一樹、浅沼達也（札幌ブロックトレセンスタッフ）

## 4、大会結果

2016/10/23 VOICE カップ 会場：東海市元浜サッカー場（天然芝）

vs センアーノ神戸 U12 ●0-2 / vs VOICE U12 ○5-0（得点：石川凧②、池田峻大③）

vs 名古屋グランパス U12 ●1-2（得点：金田凧斗）

2016/10/24 トレセンマッチ 会場：春日井市中部大学春日丘高校人工芝グラウンド

vs 愛知県トレセン A ●0-4 / vs 山梨県トレセン ●0-5

vs 愛知県トレセン B ●2-4（得点：川合流央、佐々木奏太）

## 5、成果と課題

### 成果

- ・対戦相手は、地元の名古屋グランパス・愛知県トレセンをはじめ、バーモントカップ全国優勝のセンアーノ神戸、ダノンネーションズカップ世界二位のヴァンフォーレ甲府選手を擁する山梨県トレセン。北海道では体感できないスピード感、個の質のある相手と、素晴らしいグラウンドで試合をすることができた。
- ・北海道から離れ、普段とは違う環境、文化を体感できた。名古屋グランパス U12 選手との交流。
- ・スピード感に徐々に慣れ、チーム全体でボールを動かしたり、意図的に守備ができる場面がでてきた。

### 課題

- ・パス&コントロールの質、ボール状況に応じたサポートの質、観る・観ておく
- ・1 v s 1 の対応とカバーの質
- ・オン、オフともに、サッカー選手として、より自立していくこと

最後に、このような素晴らしい遠征を行わせていただき、ご協力をいただいた関係者のみなさまに、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

